

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	26	指標名	夜間・休日などの救急医療体制について満足している市民の割合	単位	%	5総振ページ	69
策定時		14.0					
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末		16.1					
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)		30.0					
10年後目標値 (H32年度末)		50.0					
H26末値による中間評価結果		維持	10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後目標値を達成している場合のみ)				
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度	実施内容						
H23～H27	熊谷・深谷地区第2次救急医療体制(病院群輪番制)及び第3次医療体制により、市民に対する休日及び夜間における救急医療の維持・充実を図った。						
H23～H25	小児救急医療体制については、熊谷・深谷、児玉地区で2病院(行田総合病院、深谷赤十字病院)の輪番を確保することにより、小児救急医療体制を維持。						
H26・H27	熊谷・深谷、児玉地区小児救急医療体制に熊谷総合病院が参加したことにより、小児救急医療体制が充実。						
H27	近隣市町とともに救命救急センターの体制整備を図ることにより、埼玉県北部地域の第3次救急医療の維持・確保に努めた。						
後期(平成28年度以降)の予定							
・近隣市町、保健所及び医療機関と連携し、救急医療体制の充実に努める。							
備 考							